

扶 養 親 族 届

(令和 〇 年 〇 月 〇 日提出)

国立大学法人 琉球大学長 殿	所 属 部 課	〇〇学部		
	職 名	一般職員	氏 名	琉大 花子

下記のとおり届け出ます。(証明書類 5 通添付)

届出の理由(該当する□に レ印を付すとともに、事実の発生年月日を記入すること)

☐ 1 新たに職員となった(☐ 配偶者がない)

☒ 2 新たに扶養親族たる要件を具備するに至った者がある(☐ 配偶者がない)

☐ 3 扶養親族たる要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)

被扶養者についてご記入下さい。

扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生年月日	届出の事由
				所得の種類	金 額		
琉大 花代	母	昭和〇年〇月〇日	別居(沖縄県〇〇村 〇〇△△番地)	年金 不動産	600,000 300,000	令和〇年〇月〇日	満60歳以上

全ての収入に
ついて記入して
下さい。

届出事実の発生日は、
採用・・・採用日
婚姻・・・入籍日
出生の場合・・・出生の日
満60歳以上・・・60歳に到達する誕生日
離職の場合・・・退職日の翌日
離婚の場合・・・離婚した翌日
就職の場合・・・就職した日(雇用更新等
があった場合も、最初の採用日)
死亡の場合・・・死亡した翌日
所得限度額以上・以内・・・収入が増え
る・減ることとなった原因が生じた日(給
与改訂日等)、または収入が年額130
万円以上・未滿となることが明らかと
なった日

- (注) 1. 「続柄」欄には、職員との続柄を(重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて)記
2. 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所地は市区町村名まで記入する。
3. 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に
4. 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば婚姻、離婚

※ 扶養手当の認定にあたり扶養の事実を証明するため、個人情報(官公署の発行する戸籍謄本等
は使用しませんので、ご了承下さい。

参 考 (上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が給与規定適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、
認定上参考になると思われる事項があれば記入する。)